

●ファルコン電子

# カーエレ展で披露

## セキュアなMCU書き込み

ファルコン電子(株)(横浜  
市港南区港南台1-1-  
20、☎045-367-8  
326)は、共同出資者の  
台湾HI-LO SYSTEM RES  
EARCH CO., LTD社 (H  
i-Lo System (Hard  
ware Security Mo  
dule)を組み込んだ自動書

き込み装置「AT3シリーズ」によるMCUへのセキュアなデータ書き込みの様子をデモ展示する。

今回のデモ展示の最大の特徴は、MCUへデータを書き込む際、IPの秘匿性を担保したセキュアな書き込みがMCU内で完結するかたちで実現することにある。コードの開発段階から量産までChain of Trustを構築することにより、クローム品の生産を強固に防止し、顧客から受託した数量

のみを生産することが確約される。また、同ICチップの納品先市場でのトレーサビリティも可能になる。

ファルコン電子は、統合開発環境「IAR Embedded Workbench」の提供プロバイダーであるIAR Systems (スウェーデン、IAR)のセキュリティー開発パッケージ「Security from Inception Suite」を用い、暗号鍵などセキュア機能はIARのグループ会社Sec

ure Things社のHSM技術を使用して、よりセキュア度を高めたMCU書き込みが可能な体制を整えた。ちなみに、IARのソフトウェアはARMコア、RXマイコンなどにも対応している。

同社では今回のデモ展示を皮切りに、HI-LOを含む各工場(横浜、台湾、香港、深圳、蘇州)でセキュアなMCU書き込みサービスの提供を本格的に始動する。